

マージーミステリーとは

マージーミステリー（以下マージミス）は、参加者が“物語の登場人物”を演じながら、物語の中で起こった事件の解決を目指す、会話を中心にした推理ゲームです。“人狼ゲーム”に似たゲームでもあります。

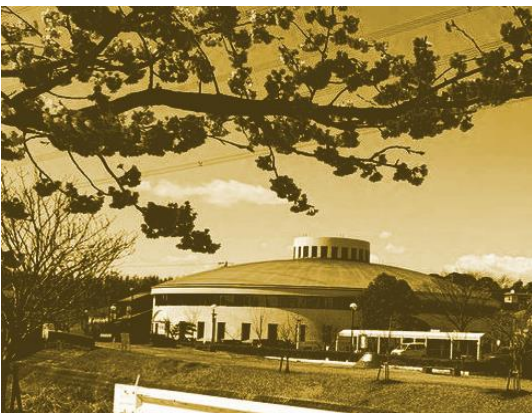
参加者は役割を演じて推理を進めますが、お芝居ではないので演技力は必要ありません。ネタばらしをしない、進行の邪魔をしない程度で大丈夫です。

基本的なゲーム進行は次のように進みます。

- 1 事件発生の経緯や場所、時間設定など導入のストーリーを共有します。
- 2 演じるキャラクターを選び、1人1人が自分の演じるキャラクターシート（設定）を読み込みます。
- 3 議論（推理）キャラクターシートにある情報を元に事件の経緯を探り、真相を解き明かしていきます。
- 4 議論の内容を元に各自が犯人を推理し、犯人を投票します。
- 5 投票結果に基づいたエンディングストーリーが語られます。
その後感想戦（真相の解説・個別条件の達成状況など）が行われます。

以上がマージミスの本当に基本的な流れです。現在はルールも多様化していて、特定の数での「密談」や「嘘」の可否、「探索」することでカード化された、証拠や証言を入手し推理に活かすなど、プレイするシナリオによってルールは異なります。シナリオで真犯人を設定しているか、設定していないかなどの違いもあります。ただ、共通するのは物語の“謎”を解くことが主目的であるということです。

今回のシナリオは「東浦山山頂図書館殺人事件」!!



—あらすじ—

東浦山山頂図書館は山奥の私設図書館。その日は大型の台風が接近し、天候は大荒れ。図書館を訪れる人は少ない。

そんな日の午後、展示室で副館長が遺体となって発見された。外は嵐、唯一の道路が土砂崩れで塞がれてしまって通行ができないらしい。犯人はこの中にいる…。

今回のイベントでプレイするシナリオは、ミステリー作家、越尾圭さんの監修のもと、東浦町中央図書館が作成したオリジナルシナリオです！

初めての方でも参加していただける内容になっています。

…というか、図書館もマージミス初めてです（笑）。

皆さんと一緒に楽しい時間になりたいと思います！